

# 学校だより 加茂野小学校

学校の教育目標

豊かな心とやりぬく力をもつ加茂野の子  
考える子・優しい子・元気な子



## 美濃加茂市消防団第5分団の心意気！

加茂野小学校長 堀部 昇

美濃加茂市消防団第5分団とは、加茂野地区の消防団のことです。三十数名の団員の皆様が地域防災の要として、この加茂野町の安心・安全に尽力しておられます。

本校とも縁深く、長年、夏の環境整備作業の折には団員の皆様で学校敷地内の草刈りを続けていただいています。また、3年生全員を対象に半日かけて防災教育をしてくださっています。

2月16日（木）3年生のために9名の団員の方がその防災教育のために集まってくださいました。濃密なメニューとともに、事前の準備、当日の動きや役割分担まで、実に細かい計画を立てて実施してくださいました。多くの方が本業の仕事をお休みして駆けつけてくださいました。

- ① 防災学習：(災害が起きた時の対応、消防士と消防団の違いなど)
- ② 紙食器づくり (紙で食器の型を作り、ラップなど入れて活用する)
- ③ 煙道体験 (消防署から借用してくださり設置⇒煙の中を歩く)
- ④ 備蓄倉庫と事務所の見学 (長期保存できるごはん・水・毛布)
- ⑤ 消防車の見学  
(乗ってみる、持ってみる、触ってみる、着てみる⇒質問する)
- ⑥ 終わりの会：クラスごとに「防災認定書」をいただく



団員の皆さんから話を聞くと、「地域の子どものためなら…」

「命にかかわることですから、こうして機会があれば…」

「消防士とは違う私たちの存在を知ってもらうためにも…」と語ってくださいました。一糸乱れぬ動きにも感動しつつ、消防団の皆様の心意気を強く感じました。

子どもの声 (子どもの純粋な心を感化してくださりました)

「この町を一生懸命守っているのすごかったです。また会ったら声をかけたいです。」

「消防団に入りたいととても思いました。色々なことが知れてとてもうれしかったです。」

「お仕事を休んで火を消しに行くなど色々なことを知りました。消防団のことを調べてみたいです。」

「紙でお皿を作る発想に驚きました。将来、消防団に入ろうかなあと思いました。」

学校は地域と共にあり、子どもはこの地域で育つ。「コミュニティスクール推進校」としてスタートした1年ですが、今後も一層地域の皆様と連携・協働して取り組んでいけたらと考えます。

※詳細は加茂野小学校HP (ホームページ)

⇒3年生「消防団の方に来ていただきました①～⑦」をご覧ください。